

## 2024年12月期 第2四半期(中間期)決算短信[日本基準](連結)

2024年7月30日

上場会社名 カナレ電気株式会社

上場取引所

東

コード番号 5819

URL <a href="https://www.canare.co.jp/">https://www.canare.co.jp/</a> 代表者 (役職名)代表取締役社長

(氏名) 中島 正敬

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務経理部長 (氏名) 祖父江 秀行 TEL 0561-75-3001

配当支払開始予定日 2024年9月12日 半期報告書提出予定日 2024年8月9日

決算補足説明資料作成の有無 : 無 決算説明会開催の有無 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第2四半期(中間期)の連結業績(2024年1月1日~2024年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		売上高営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期中間期	6,028	2.4	642	3.2	719	0.0	502	3.1
2023年12月期中間期	5,885	11.0	663	49.5	719	44.3	518	63.9

(注)包括利益 2024年12月期中間期 958百万円 (12.8%) 2023年12月期中間期 849百万円 (6.7%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益	
	円銭		円銭
2024年12月期中間期	73.87		
2023年12月期中間期	76.72		

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期中間期	19,376	17,745	91.6	2,602.91
2023年12月期	18,908	17,021	90.0	2,503.15

2024年12月期中間期 17,745百万円 2023年12月期 17,021百万円 (参考)自己資本

#### 2. 配当の状況

	年間配当金							
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円 銭	円銭	円 銭	円銭			
2023年12月期		23.00		39.00	62.00			
2024年12月期		28.00						
2024年12月期(予想)				28.00	56.00			

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	削益	経常和	间益	親会社株主I 当期純		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	12,845	0.2	1,330	20.3	1,380	20.7	980	17.5	144.12

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(中間期)

2024年12月期中間期	7,028,060 株	2023年12月期	7,028,060 株
2024年12月期中間期	210,649 株	2023年12月期	228,089 株
2024年12月期中間期	6,806,295 株	2023年12月期中間期	6,761,887 株

第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、慎重に策定しましたが、当社グループで現在入手可能な情報から得られたものを前提に策定しており、リスクや不確定要素が含まれております。実際はさまざまな要因の変化から、実際とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

# ○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
1. ヨー間の発に因するたは中間で	
(1)連結経営成績に関する説明	2
(2)連結財政状態に関する説明	2
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1)中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
3. 補足情報	9
海外売上高	9

#### 1. 当中間決算に関する定性的情報

#### (1) 連結経営成績に関する説明

当第2四半期(2024年1月~6月)の当社グループを取り巻く経営環境は、昨年から続く資源価格の高騰、為替変動などの影響によりインフレーションが継続し、不安定な状況が続きました。こうした経営環境に対応するため、当社グループは、光製品や電子機器の新製品普及活動、AVコンソール製品などの販促活動を積極的に行うとともに、次世代成長製品と位置付けるITネットワーク関連製品など新規製品の開発活動に取り組んでまいりました。

その結果、国内の売上は前年同期を上回り、海外でも円安の影響が継続したことから全体でも増収となりましたものの、積極的な販売促進活動や持続的な成長に向けた人的資本投資により、営業利益、親会社株主に帰属する中間純利益では減益となりました。

以上により、連結売上高は6,028百万円(前年同期比2.4%増)となり、利益面では販売費及び一般管理費の増加により営業利益642百万円(前年同期比3.2%減)、経常利益719百万円(前年同期比0.0%増)、親会社株主に帰属する中間純利益502百万円(前年同期比3.1%減)となりました。

主なセグメントの業績は、次のとおりであります。

(日本)

日本市場においては、放送市場、電設市場共に設備投資の減少により全体的には低迷しましたが、2023年から始まったNHK放送センター建替工事案件への納入が当期も継続し、売上増加に大きく寄与しました。また、2026年に新リーグを迎える男子プロバスケットボールリーグ「B. LEAGUE」用アリーナの新築、改修案件が各地で続いており、当期も大型映像や中継システム向けに製品納入が進みました。これらの結果、国内売上高は3,102百万円(前年同期比0.8%増)、セグメント利益も増収に伴い327百万円(前年同期比13.7%増)で増収増益となりました。(米国)

米国市場は、放送市場において4K制作設備の更新物件が減少し流通市場の在庫調整から売上が減少しましたが、 円安の影響により、売上高は784百万円(前年同期比1.2%増)、セグメント利益では販売費及び一般管理費の増加に より90百万円(前年同期比21.2%減)で増収減益となりました。

(韓国)

韓国市場は、インフレによる経済低迷の中、放送市場においては4K放送設備の更新物件の遅延や規模縮小が増加し、電設市場は物件の減少、流通市場も低調となり、売上高は523百万円(前年同期比3.5%減)、セグメント利益も減収などにより75百万円(前年同期比1.3%減)で減収減益となりました。

(中国)

中国市場は、経済低迷の中、放送市場において4K放送設備の更新物件が減少し、売上高は525百万円(前年同期比12.5%減)、セグメント利益も減収などにより35百万円(前年同期比57.5%減)で減収減益となりました。

(シンガポール)

東南アジア市場は、放送市場及び電設市場の物件が減少し、システムインテグレータ向けの当社製品の納入が減少したほか、流通市場も低調となりましたが、円安の影響により、売上高は281百万円(前年同期比2.3%増)、セグメント利益は販売費及び一般管理費の増加により36百万円(前年同期比22.6%減)で増収減益となりました。

#### (2) 連結財政状態に関する説明

当第2四半期末における財政状態につきましては、親会社株主に帰属する中間純利益計上によって現金及び預金が増加し、資産合計は前連結会計年度末に比して467百万円増の19,376百万円となりました。負債合計につきましては、流動負債において前期末の当社新横浜本社移転に関する費用未払金減少などに伴い前連結会計年度に比して256百万円減の1,631百万円となりました。純資産合計につきましては、親会社株主に帰属する中間純利益計上による利益剰余金の増加や為替換算調整勘定の増加により723百万円増の17,745百万円となりました。

#### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年1月26日の「2023年12月期決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

# 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

### (1)中間連結貸借対照表

	<b>並</b> 事件入計,左库	(単位:千円)
	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年 6 月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10, 270, 500	10, 772, 165
受取手形及び売掛金	1, 540, 506	1, 422, 180
有価証券	<del>-</del>	88, 88
商品及び製品	2, 974, 910	3, 180, 470
仕掛品	51, 853	45, 88
原材料及び貯蔵品	199, 545	233, 67
その他	521, 117	423, 82
貸倒引当金	△1, 649	△3, 11
流動資産合計	15, 556, 783	16, 163, 98
固定資産		
有形固定資産		
土地	806, 906	812, 39
その他	4, 087, 505	4, 219, 89
減価償却累計額	△2, 634, 594	△2, 800, 96
有形固定資産合計	2, 259, 817	2, 231, 33
無形固定資産	15, 235	17, 81
投資その他の資産		
その他	1, 077, 301	963, 55
貸倒引当金	△242	$\triangle 24$
投資その他の資産合計	1, 077, 058	963, 31
固定資産合計	3, 352, 111	3, 212, 46
資産合計	18, 908, 894	19, 376, 45
負債の部		
流動負債		
買掛金	604, 745	557, 87
未払法人税等	250, 070	226, 74
賞与引当金	74, 759	101, 82
役員賞与引当金	24, 075	11, 18
その他	698, 336	520, 47
流動負債合計	1, 651, 987	1, 418, 11
固定負債		, -,
役員退職慰労引当金	52, 307	38, 32
退職給付に係る負債	24, 505	26, 07
その他	158, 727	148, 83
固定負債合計	235, 541	213, 22
負債合計	1, 887, 528	1, 631, 33

(単位:千円)

		(+ ±:114/
	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 047, 542	1, 047, 542
資本剰余金	1, 177, 110	1, 186, 225
利益剰余金	14, 182, 372	14, 419, 967
自己株式	△273, 786	△252, 852
株主資本合計	16, 133, 238	16, 400, 883
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	170, 598	216, 175
繰延ヘッジ損益	206	△89
土地再評価差額金	$\triangle 371,051$	△371, 051
為替換算調整勘定	1, 088, 373	1, 499, 194
その他の包括利益累計額合計	888, 127	1, 344, 229
純資産合計	17, 021, 366	17, 745, 113
負債純資産合計	18, 908, 894	19, 376, 450

## (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 (中間連結損益計算書)

(中間連結会計期間)		
		(単位:千円)
	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
売上高	5, 885, 033	6, 028, 177
売上原価	3, 465, 419	3, 508, 744
売上総利益	2, 419, 614	2, 519, 432
販売費及び一般管理費	1, 756, 092	1, 877, 085
営業利益	663, 521	642, 347
営業外収益		
受取利息	22, 085	23, 523
受取配当金	6, 182	4, 336
不動産賃貸料	2, 873	3, 501
為替差益	13, 295	28, 446
投資事業組合運用益	1,851	18, 403
物品売却益	14, 006	_
その他	7, 596	2, 329
営業外収益合計	67, 891	80, 539
営業外費用		
支払利息	2,054	1, 263
不動産賃貸原価	1,633	1,653
投資事業組合運用損	5, 377	_
その他	2, 853	168
営業外費用合計	11, 918	3, 085
経常利益	719, 494	719, 801
特別利益		
投資有価証券売却益		88, 635
特別利益合計		88, 635
税金等調整前中間純利益	719, 494	808, 436
法人税、住民税及び事業税	192, 457	290, 537
法人税等調整額	8, 259	15, 104
法人税等合計	200, 717	305, 641
中間純利益	518, 777	502, 794
親会社株主に帰属する中間純利益	518, 777	502, 794
-012 ( 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		302,101

### (中間連結包括利益計算書) (中間連結会計期間)

(単位:千円) 前中間連結会計期間 当中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 (自 2024年1月1日 2023年6月30日) 至 2024年6月30日) 至 中間純利益 518, 777 502, 794 その他の包括利益 その他有価証券評価差額金 85, 309 45, 577 繰延ヘッジ損益 △1,972  $\triangle 295$ 為替換算調整勘定 247, 762 410,820 その他の包括利益合計 331, 099 456, 102 中間包括利益 849, 876 958, 896 (内訳) 親会社株主に係る中間包括利益 849, 876 958, 896 非支配株主に係る中間包括利益

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

### 【セグメント情報】

- I 前中間連結会計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
  - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

		報告セグメント						
	日本	米国	韓国	中国	台湾			
売上高								
外部顧客への売上高	3, 077, 193	775, 120	542, 592	601, 123	55, 996			
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1, 430, 835	_	_	340, 643	_			
計	4, 508, 029	775, 120	542, 592	941, 767	55, 996			
セグメント利益又は損失(△)	288, 239	114, 833	76, 062	83, 678	5, 234			

	報告セグメント		その他(注)	合計
	シンガポール	計	その他(住)	口前
売上高				
外部顧客への売上高	275, 363	5, 327, 389	557, 644	5, 885, 033
セグメント間の内部売上高 又は振替高	307	1, 771, 787	161	1, 771, 948
計	275, 671	7, 099, 177	557, 805	7, 656, 982
セグメント利益又は損失(△)	47, 173	615, 222	82, 941	698, 163

- (注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インド、欧州及び中東の事業を含んで おります。
  - 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	615, 222
「その他」の区分の利益	82, 941
セグメント間取引消去	3, 911
棚卸資産の調整額	△53, 221
その他の調整額	14, 668
中間連結財務諸表の営業利益	663, 521

- Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
  - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				
	日本	米国	韓国	中国	台湾
売上高					
外部顧客への売上高	3, 102, 520	784, 133	523, 614	525, 880	66, 363
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1, 659, 035	_	_	266, 146	_
計	4, 761, 556	784, 133	523, 614	792, 026	66, 363
セグメント利益又は損失(△)	327, 591	90, 494	75, 067	35, 540	5, 257

	報告セグメント		その他 (注)	合計	
	シンガポール	計	ての他(住)		
売上高					
外部顧客への売上高	281, 614	5, 284, 125	744, 051	6, 028, 177	
セグメント間の内部売上高 又は振替高	_	1, 925, 181	3, 996	1, 929, 178	
計	281, 614	7, 209, 307	748, 047	7, 957, 355	
セグメント利益又は損失(△)	36, 509	570, 462	125, 352	695, 814	

- (注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インド、欧州及び中東の事業を含んでおります。
  - 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	570, 462
「その他」の区分の利益	125, 352
セグメント間取引消去	11, 608
棚卸資産の調整額	△89, 605
その他の調整額	24, 528
中間連結財務諸表の営業利益	642, 347

# 3. 補足情報

海外売上高

前中間連結会計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

	米州	アジア	その他の地域	計
海外売上高 (千円)	775, 120	1, 601, 190	588, 084	2, 964, 395
連結売上高(千円)	_	_	_	5, 885, 033
連結売上高に占める	13. 2	27. 2	10.0	50. 4
海外売上高の割合 (%)	10.2	21.2	10.0	50.4

### 当中間連結会計期間(自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

	米州	アジア	その他の地域	計
海外売上高 (千円)	784, 133	1, 608, 922	617, 434	3, 010, 490
連結売上高(千円)	_	_	_	6, 028, 177
連結売上高に占める	13.0	26. 7	10.2	49.9
海外売上高の割合 (%)	10.0	20.1	10.2	10.0

<sup>(</sup>注)海外売上高は、顧客の所在地を基礎とし、地域によって分類しております。